

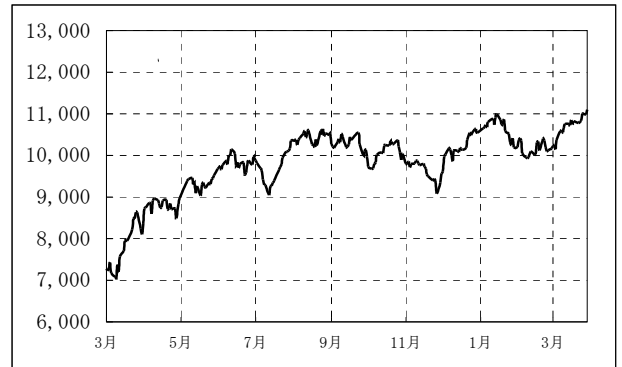
# 平成22年3月末 変額保険（特別勘定）の現況

## 当月の運用環境

### 【国内株式】

10,100円台の水準で始まった日経平均株価は、月初、国内外の好調な経済指標の発表を受けて上昇基調で始まり、日銀の追加金融緩和策に関する報道と事前予想を上回った米国雇用統計を受けてさらに大幅高となりました。中旬以降はギリシャ財政赤字問題に対する不透明感から株価は一旦伸び悩みましたが、26日にIMFが関与する形でのギリシャ救済の枠組でEU首脳が合意したことが報じられると、円安も追い風となり、日経平均は再び上昇し、結局前月末比9.52%上昇の11,096円で月末を迎えました。

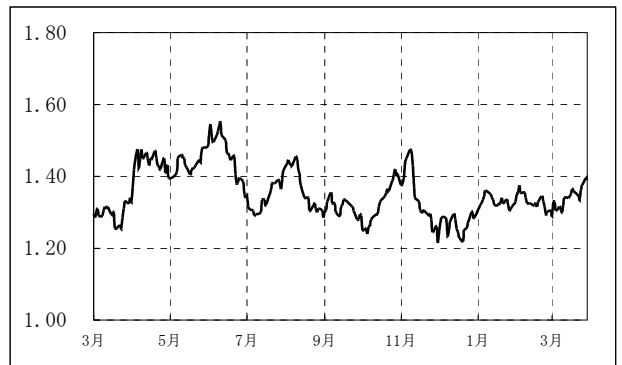
日経平均株価



### 【国内金利】

1.30%前後の水準で始まった10年国債利回りは、月初、日銀の追加金融緩和観測が高まったことから金利低下余地を探る展開となりましたが、1.30%割れの水準での買いは続かず、中旬にかけて株高と米国金利高の影響を受けたことで、金利上昇基調に転じました。その後は一時買い戻される局面もあったものの、下旬に入り米国で需給懸念により再び金利が大きく上昇した影響から国内金利も上昇し、結局10年国債利回りは1.39%近辺で月末を迎えました。

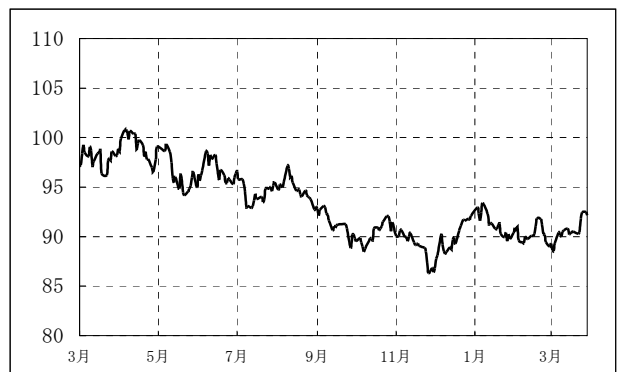
10年国債利回り



### 【為替】

ドル円為替相場は89円前後の水準から始まり、上旬は日銀の追加金融緩和観測及び予想を上回った米国雇用統計の発表を受けてドル高円安が進みました。中旬にはドル円相場は90円から91円の水準でもみ合いが続きましたが、下旬に入ると米国長期金利が大幅上昇したことから、日米金利差拡大を背景に再びドル買い円売りが加速しました。結局ドル円為替相場は93円台で3月の取引を終えました。

ドル円レート（対顧客電信仲値）



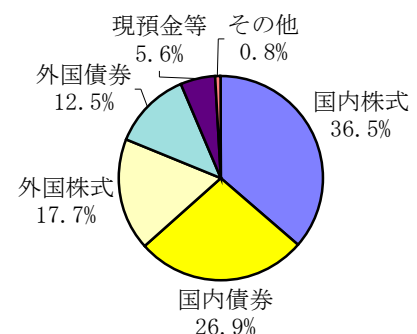
## 当月の運用経過

今月は資産配分の変更は見送りましたが、国内債券の残存年数の長期化を行いました。

資産構成は国内株式が大きく上昇したこともあり、同組み入れ比率が36.5%（前月比+1.8%）と上昇しました。

同様に株価上昇と円安の影響から外国株式の比率は17.7%（+0.5%）となりました。これらの結果、国内債券比率は26.9%（-2.0%）、外国債券の比率は12.5%（-0.3%）となりました。

当月末資産時価構成比



## 資産別運用状況

資産区分	平成22年3月末		21年度 計 画	計画差異	今後の方針
	金 額 (百万円)	構成割合			
国内株式	1,882	36.5%	32.2%	4.4%	オーバーウェイト継続
国内債券	1,387	26.9%	32.8%	-5.9%	アンダーウェイト継続
外国株式	911	17.7%	20.1%	-2.4%	アンダーウェイト継続
外国債券	642	12.5%	10.0%	2.5%	オーバーウェイト継続
現預金等	287	5.6%	5.0%	0.6%	オーバーウェイト継続
その他	42	0.8%	-	0.8%	
合 計	5,154	100.0%	100.0%	0.0%	

\* 金額は百万円未満を切り捨てております。

\* オーバーウェイトとは計画の配分よりも構成割合が高い状態のことです。逆にアンダーウェイトは、計画より構成割合が低い状態を、また、ニュートラルはほぼ計画どおりの割合の場合を表します。

### 【国内株式】

前月に比べ、卸売業、保険業の割合を高める一方、情報・通信業、銀行業のウェイトを引き下げました。

### 【国内債券】

国債及び事業債の残存年数の長期化を行ったことで、事業債の構成比が若干上昇しました。

#### 国内株式保有上位5銘柄

	銘 柄	業 種	組入比率
1	三菱UFJフィナンシャル	銀行業	4.27%
2	日本電信電話	情報・通信業	3.51%
3	キヤノン	電気機器	2.71%
4	東日本旅客鉄道	陸運業	2.70%
5	NTTドコモ	情報・通信業	2.47%

国内株式の運用は「大和住銀日本株式ファンドV.A」を活用して行っております。

#### 国内債券種類別構成比

	当月末	前月末
国債	48.7%	49.3%
事業債	51.3%	50.7%
合計	100.00%	100.00%

### 【外国株式】

カナダ、スウェーデン株式の組入れ割合が上昇する一方、前月のポートフォリオを維持しましたが、ユーロ安が進行フランス・アメリカの割合が低下しました。また、その他したことからユーロ建債の構成割合が、若干低下しました。地域の組み入れ比率が上昇しました。

### 【外国債券】

#### 外国株式地域別構成比

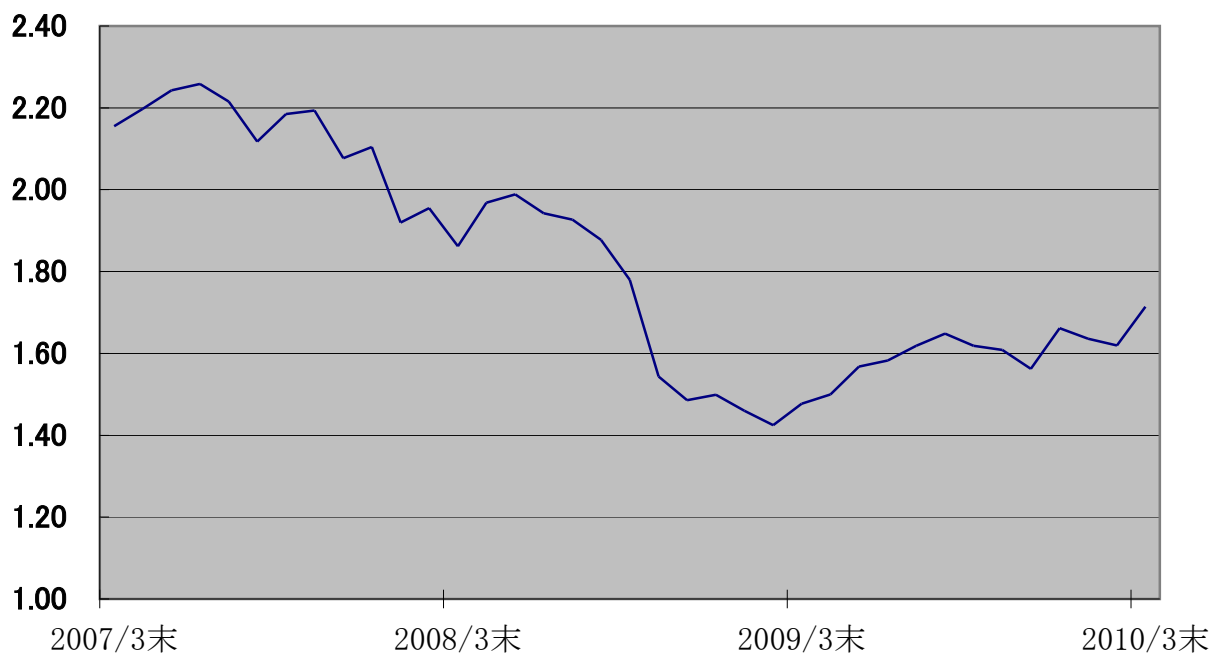
	当月末	前月末
北米	59.8%	59.7%
欧州	33.3%	33.9%
アジア・オセアニア	6.9%	6.5%
その他	-	-
合計	100.0%	100.0%

外国株式の運用は「ステート・ストリート グローバル・アソシアテッド」を活用して行っております。

#### 外国債券通貨別構成比

	当月末	前月末
US\$	53.3%	53.2%
EURO	46.7%	46.8%
合計	100.00%	100.00%

## 変額保険インデックスの推移



当月末インデックス	インデックス伸び率				
	1ヵ月	6ヵ月	1年	2年	3年
1.7139691360	5.81%	5.88%	16.03%	-7.93%	-20.49%
	—	—	—	-4.05%	-7.36%

※下段の数値は、年複利利回りです。

注1) インデックスとは特別勘定の運用実績を指数化したもので、設定時を「1」として  
います。なお、この運用実績は保険料から死亡保障等に充てられる部分を控除した  
ものの伸び率です。

注2) 上記数値は、特別勘定の過去の運用実績であり、将来の運用成果を保証するもの  
ではありません。